

弁護士・無所属市民派

ふくやま

かずひと

福山和人 さん で



中小業者を元気に！



「京都は中小企業のまちです。事業者や市民が豊かに安心して生活できる政策を実行すれば、必ず京都は再生します」 (福山さん談)

	企業数	比率	従業者 総数	比率
中小企業	47,317	99.7%	445,128	67.9%
大企業	147	0.3%	210,213	32.1%
合計	47,464	100.0%	655,341	100.0%

総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」より

京都市民の未来がかかった市長選挙が2月4日に行われます。

京都府商工団体連合会(京商連)は12月15日、福山和人さんの推薦を決め、物価高対策の直接補助や資金繰り支援など中小業者の切実な願いを福山さんに手渡しました(写真)。

京商連 News
(部内資料)

【号外】
2024年1月10日

〒600-8009 京都府商工団体連合会
京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78
京都経済センター4F 409/TEL 075-353-3552

京都市 2つの難題

①子育て世代の人口流出 ②財政の慢性的危機

京都市は2つの難題（①子育て世代の人口流出、②財政の慢性的危機）に直面し、京都市は日本一人口が減少するまちなっています。子育て世代の人口が減少する原因は、子育て政策の貧困と地価高騰です。慢性的な財政危機は、大型公共事業を優先する財政の無駄遣いを改めなかったからです。

くらし・なりわい応援で京都を再生

難題を解決し、京都を再生させる出発点は、市民のくらしとなりわいを応援することです。

<1>ムダな出費を削り、地域循環施策で収入を増やすー財政危機を打開

- * 北陸新幹線延伸の現行計画に反対。大型公共工事は優先順位をつけて仕分けし、無駄を削る。
- * 市営住宅などのリフォーム、再エネ・省エネ・防災工事、学校の改修、物品・役務の発注を地元中小企業優先で進め、お金と仕事を地元で循環させて税収アップを図る。
- * 宿泊税の税率アップで新たな財源を確保（一律5%にすれば約100億円の税収に）。

<2>子育て世代・若者支援を徹底ー人口流出ストップ

- * 子ども医療費、学校給食、保育料、国保料均等割、学費の「5つの無償化」で家計を応援。
- * 小中学校へのフリースクール開設など不登校対策を徹底。

<3>地価高騰対策と市営住宅改修を実行ー人口を回復させる

- * 過剰なホテル誘致や資本の流入を招く建物の高さなどの規制緩和など地価高騰の原因を取り除く。
- * 市営住宅や改良住宅、空き家のリフォームを進め、子育て世代に低家賃の住宅を提供。

福山さんの政策
詳細はこちら



門川市政の転換を

▽福山和人さんのプロフィール
ふくやま・かずひと 1961年3月、京都市伏見区生まれ。立命館大学法学部卒業。2001年に弁護士登録。15年度に京都弁護士会副会長。18年京都府知事選挙、20年京都市長選挙に立候補。現在、労働弁護団幹事、自由法曹団常任幹事。



京商連が政策を提案・要望

福山さん「中小業者の危機打開に全力」

12月15日、京商連は「中小業者版・すぐやるパッケージ」として10項目（以下・要旨）を福山和人さんに要望。福山さんは「中小業者の危機打開に全力を挙げる」と応じました。

- 1、物価高騰による負担を軽減し、経営を応援する直接支援制度の拡充・継続
- 2、中小企業者の賃上げ額を補助する直接支援制度、「社会保険料事業主補助」制度の創設
- 3、15年返済・据置5年、金利・保証料を補助する「コロナ禍・物価高騰対応経営改善融資」（仮称）の創設など資金繰りを支援
- 4、住宅リフォーム・商店リニューアル助成制度を恒久的な制度として実施
- 5、公共工事・公共調達の地元中小企業発注率を高める計画の策定
- 6、伝統産業後継者育成支援制度の引き上げ
- 7、公契約条例に賃金条項を創設
- 8、中小企業・小規模企業振興基本条例を制定し、「振興会議」（仮称）を設置し、中小企業団体の意見を反映
- 9、区役所・出張所に中小企業支援窓口の設け、行政区ごとの地域振興計画を策定
- 10、インボイス制度の廃止、消費税の減税を国に働きかける

緊急政策① 「行財政改革」見直し

- 民間保育園への補助金カットの撤回(9億円) ●学童保育料値上げの見直し(1.6億円)
- 敬老乗車証値上げの見直し(28億円) ★カットされた福祉を元に戻します。

緊急政策② 「すぐやるパッケージ」

- ①子どもの医療費を高校卒業まで無償化(年7.9億円)
- ②学校調理方式で小・中学校の給食費を半額無償化(年47.4億円)
- ③第2子以降の保育料無償化(年13.1億円)／ひとり親家庭の0～2歳児の保育料は1人目から無償化(年2700万円)
- ④18歳までの国保料の均等割りの無償化(年3.26億円)
- ⑤返済不要の京都市版給付型奨学金を創設(1.7億円)

「行財政改革」の見直しと「すぐやるパッケージ」にかかる費用は約110億円（給食施設の工事費除く）。市の年間予算9,300億円の約1%の使い方を変えるだけで実現します。

京都市「行財政改革」の正体は？ 福祉削ってハコモノ建設?!

例えば

- 「ボーナスも出ない」と保育士さんが泣いているのに、保育園への補助金を13億円カット⇒ゼスト御池と市役所を結ぶ地下通路を13億円かけて建設
- 「財政危機」と言いながら、学童保育料や敬老乗車証を値上げ
⇒一方で、市庁舎を建て替え、北陸新幹線の延伸など大型開発を推進



しかも、大型工事を受注しているのは、ほとんどが大阪や東京に本社がある大企業。市民や中小業者が頑張って稼ぎ出した「京都の富」が市外の大企業に吸い上げられています。これでは京都の経済は疲弊するばかり。市民や中小業者も潤いません。

国政の「悪政連合」… 自民・公明・維新・国民に 担がれる人物でいいの？

今度の市長選に立候補を予定している顔ぶれは、▼裏金作りの自民党や、自民党と一緒に大軍拡を進める公明党に支えられる候補、▼「身を切る」と言いながら大阪万博には大盤振る舞いの維新や大軍拡・社会保障削減の政府予算に賛成する国民民主にかつがれる候補、▼自民党府議として市政と府政を二人三脚で進めてきた候補—国政の悪政連合に担がれる人物に、大型開発や規制緩和で大企業の利益を最優先してきた門川市政を変えることはできません。

金権腐敗政治を許さない弁護士 福山和人さんに期待と注目

自民党京都府連が国政選挙前に候補者から集めた資金を地方議員らに配ったとされる疑惑を月刊誌「文芸春秋」が報道。広島河合事件と同じ構図です。福山さんら20人の弁護士が公職選挙法違反（買収）の疑いがあると、京都地検に告発。いま、金権腐敗を許さない福山さんに期待と注目が集まっています。

自民党京都府連を めぐる資金の流れ

(2021年10月の衆院選前)

衆院選候補者6人の選挙区
支部や政治団体

計2,650万円

自民党京都府連

50万円×53人=2,650万円

府議や市議の後援会など

(政治資金収支報告書から作成)

2022年12月6日付「赤旗」を基に作成

今度こそ 福山さんで京都を変える 福



▽上京民商・水野恵美子さん(87)＝生花店＝ シャッター街が増えました。政府のやり方の下で、利益が出ず、商売をやめはるところが多い。そんなことしたら京都が京都でのうなります。商店街に

いっぱい店が出ているのが京都の誇り。福山さんの応援を頑張ります。



▽西京民商・鳥木よしえさん(71)＝印刷＝ 紙や封筒、インク代の値上がりがすごい。国民健康保険料、介護保険料もすごく高い。年金から天引きされるので、一カ月分ずつ振り込まれるようになったのかと思いました。不満は言い出

したら切りがないくらい。業者の声を聞いてくれる市政への転換が必要です。



▽中京民商・馬場雅規さん(50)＝うなぎ、総菜販売＝

4年前、福山さんの落選が決まった時は、悔しくて本気で泣きました。今度の候補者の中には、官僚の経験や人脈を自慢している人がいるけど、

国の政治がこれだけ悪い時に、何言ってるんやという感じです。福山さんに頑張ってほしい。



▽伏見民商・藤本千賀子さん(74)＝京友禅製造・卸、販売＝

インボイスに本当に困っています。消費税負担が増え、記帳も大変。経理をやっている娘が「私にはでけへん」と怒り出しました。廃止してもらわんと商売やっていけません。

福山さんにインボイス廃止の意見を国に上げてもらいたい。